

いざという時、迷わず次の行動を!!

記入例

通報手段 (通報前に家人や親戚に連絡をしない)

コードレス電話 を使い「119」番通報

各家庭にある通話可能な電話機

*できる限りコードレス電話もしくは携帯電話
または、具合が悪くなった人のそばにある電話

通報時に伝えること

住 所 救急市 救急町 99番地
(アパート名等) 消防アパート1 号室

世帯主名等 救急太郎 又は 救急第2工場など 宅

自宅の電話番号 012 - 345 - 6789

だれが? どうなった?

お父さんが、胸を苦しがって倒れた
居間で倒れて反応がない など

自宅にある固定電話を記入してください。
固定電話がない場合は携帯電話を記入。

例) 倒れた・倒れていた
反応がない
呼吸がおかしい
顔色が真っ青
苦しんでいる・・・など

「自分の言葉で」もしくは「言いやすい言葉」を記入してください。

通信員の質問にできるだけ正確に答えてください。

通信員が「電話を切りますよ」と言うまで電話を切らない。

救急要請のQ&A

Q どうしても救急車を呼ぶのにためらってしまいます。近所の目も気にしてしまいます。

A 大切な人を助けるため、ためらわず119番通報をしてください。まず具合が悪くなった人のことを考えて下さい。これが助けるための一番の方法です。

「119 通報遅れ 命取り」

Q どの程度の病気やケガで救急車を呼んだらいいの？

A 救急要請アクションカード内に書いてある症状があれば、迷わずすぐに119番通報をしてください。それ以外の症状で迷った場合、かかりつけの病院もしくは病院受診が可能であればしてください。無理な場合は救急要請を！

Q なぜ具合が悪くなった人の近くで電話しなければいけないの？

A 119番通報をすると、通信員が具合が悪くなった人の状態を聞きます。危険な状態や通報中に状態が悪化した場合などすぐに通信員に伝えることができ、救急隊到着まで処置が必要な場合があります。大事な処置を早く行ってもらうためです。

Q 救急車を呼んだ時、サイレンを鳴らさないで来てくれるのですか？

A 近所の目等が気になり、救急車を呼ぶことをためらう人も少なくはないと思います。救急車は、緊急車両ですので1分1秒でも早く具合が悪くなった人のところへ駆けつける必要があります。安全に現場に到着するため、サイレン・赤色灯の点灯は避けることができません。「周囲の目を気にする前に目の前の命を最優先！」これを心がけることで、家族や大切な人を助けることができます。ご理解・ご協力をお願いします。

Q 救急隊が来てくれるのであれば、到着した救急隊が処置をしてくれるので私たちは処置をする必要がないのではありませんか？

A 具合が悪くなった人に触れることが怖いと感じる人もいます。例えば心臓が止まっている人に、救急隊が到着するまで何もしない場合、助かる可能性は激減します。大切な人を助けるためには、1分、1秒でも早く必要な処置をすることが救命につながります。よって、救急隊が到着するまでの時間は非常に大切な時間となります。

Q 救急隊が来るまで何をしたいのかわかりません。どうしたらいいのですか？

A 救急隊が到着するまで必要な処置がありましたら、通信員がその処置のやり方を分かりやすく説明してくれますので安心して下さい。救急隊到着前に、家族や親せきに電話をしないでください。搬送病院が決まり次第連絡してください。